



主力製品（CVC穿刺シミュレータ）

- 本社所在地：京都府京都市伏見区
- 事業概要：医療教育用モデル・画像診断用ファントムの製造販売
- 常時使用する従業員：229名
（グループ全体・2026年9月時点）
- 現在の売上高：56億円
（グループ全体・2026年5月期）
- 法人番号：7130001016182
- Web：
<https://www.kyotokagaku.com/jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
高山俊之

世界の医療人養成に貢献する

医療・看護教育用シミュレータおよび医療画像用ファントムのパイオニアとして、世界中の医療従事者の手技向上と患者様の安全に貢献します。2040年の売上高100億円達成に向け、海外市場への積極的な事業展開と高付加価値製品の開発を軸に、年率5.1%程度の持続的成長を目指します。成長の成果を全社員の待遇改善・人材育成へと還元し、地域社会とグローバル医療の発展に寄与してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2026年 売上高56億円（現状）
- 2033年 売上高72億円（通過点）
 - ・北米、欧州に次ぐ販売拠点の確立（中南米、アジア他）
 - ・AI/VR融合型シミュレータの本格量産
- 2040年 売上高100億円達成を目指す（達成目標）
 - ・グローバル市場のリーディングカンパニー

課題

海外市場における販売・サポート体制の確立および現地ニーズへの即応が課題である。また、AI・VR等のデジタル技術を融合した次世代製品の開発加速と、多品種少量生産に対応する生産設備の増強・自動化が解決すべき課題である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

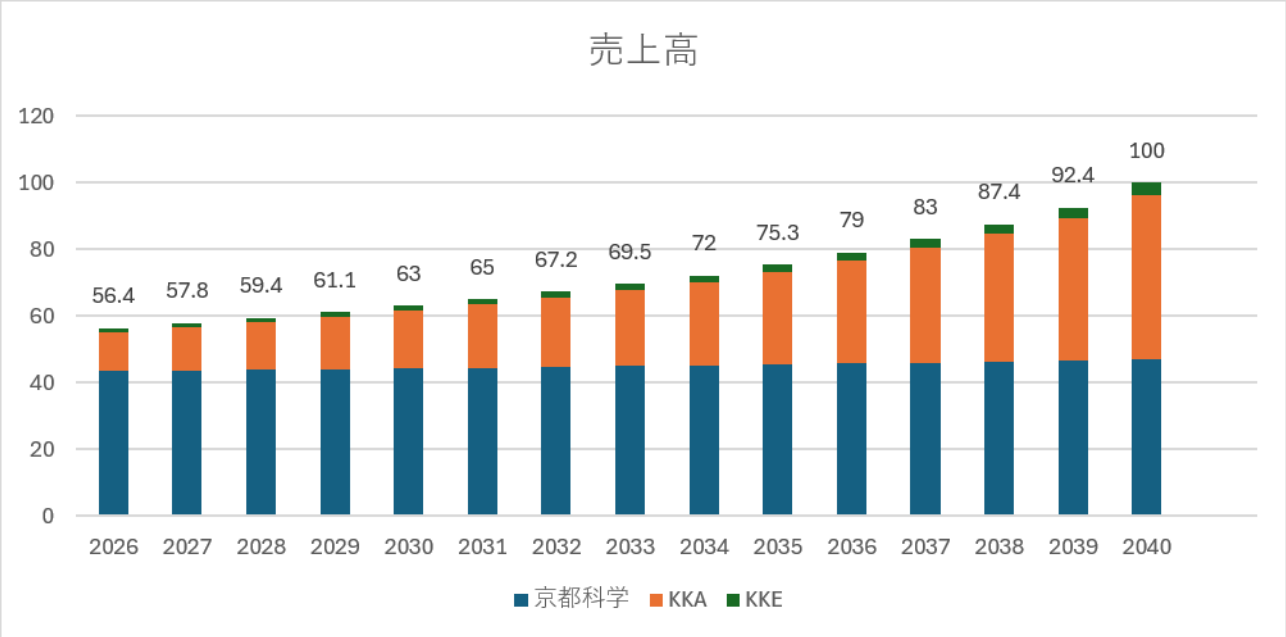
目指す成長手段

- ① 海外展開の飛躍的拡大
各国の医療教育・認証規格に適合した製品を展開し、海外売上比率を大きく引き上げます
- ② 次世代医療シミュレータ・ファントムの開発と生産体制増強
VR・AI等の先端技術を融合した高度な医療手技実習モデルや超音波・治療用ファントムの新製品開発を推進

実施体制

欧米および南米、アジア市場を中心とした直販・代理店ネットワークを強化・拡充
設備投資による生産ラインの増強・効率化を行い、グローバル需要に応える供給体制を確立します
海外ビジネスを牽引する専門人材の育成・採用を強化
事業成長に伴う高収益化を原資として、給与水準の引き上げ・福利厚生の拡充を進め、社員が持続的に成長できる環境を整備します

売上高100億への年間推移とグループ構成



年	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040
京都科学	43.4	43.6	43.8	44	44.2	44.4	44.7	44.9	45.1	45.4	45.7	46	46.2	46.5	47
KKA	11.8	13	14.3	15.7	17.3	19	20.8	22.8	25	27.8	31	34.5	38.4	42.8	49.2
KKE	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9	2.1	2.3	2.5	2.8	3.1	3.8
合計	56.4	57.8	59.4	61.1	63	65	67.2	69.5	72	75.3	79	83	87.4	92.4	100

※2026年各事業会社の売上100万以下切捨のため合計金額と差異あり

